

## 箕面市内の信号のある63箇所の交差点にて 歩道への車両乗り上げ対策工事の実施が決定

5月8日、滋賀県大津市で発生した歩道で幼児が巻き込まれた悲惨な自動車事故を受け、箕面市は市内の信号のある全ての交差点153箇所で車両の歩道乗り上げ防止対策を進めていくことを決めた。国や大阪府が管理する交差点が90箇所、市が管理する交差点が63箇所、そのうち市管理の交差点は対策工事を実施するため、6月の市議会にて補正予算案を提案し、議決した。工事のスタート時期は未定だが、今年度内に完了する予定となっている。工事の内容は交差点の形状に応じ、コーナーにガードパイプ・ポール・門型車止めのいずれかを設置する。



交差点の形状に応じて、ガードパイプ等の設置を進めていく。

また、国もしくは大阪府が管理する残りの90箇所の交差点においても、速やかに同様の対策を進めていくよう、6月4日付けで国土交通省と大阪府に要望書を提出した。

市の担当者は、「今まで考えられなかったような事故が起きています。同じような事故が起きないように、早急に対策を進めていきたい」と話している。

## 定住促進プロモーションの新しいキャッチコピー 「MY LIFE, MORE LIFE.」に決定

高槻市で平成25年から定住促進プロモーションで活用していたキャッチコピー、「あれもこれもが叶う街、高槻に住もう!どっちもたかつき」。それに変わるキャッチコピーが市民投票などで新たに「MY LIFE, MORE LIFE.」に決定した。

投票は市ホームページ「たかつきウェルカムサイト」、Instagramの市公式アカウントなどで7月3日から10日まで行われ、3つの案からいいなと思うものを選ぶという形式で行われた。新しく決まったキャッチコピーには、「一人一人の生活に、一つ一つ価値を贈る高槻」が表現されている。



「マイライフ、モアライフ」  
ボックスで囲んだデザインで、「一人一人の生活に、一つ一つ価値を贈る高槻」を表現

このキャッチコピーは今後、交通広告やパンフレットなど定住促進プロモーションで使用されることとなっている。市担当者は、「高槻市は多様な価値観を満たすことができる街。新たな切り口で魅力を発信したい」と話す。

## 茨木市 オーストラリアホッケー代表のホストタウンに

茨木市は2018年4月に東京2020オリンピックのホストタウンとして登録し、豪ホッケー代表を迎え入れることを決定した。地域活性化のため、参加チームの国や地域と人・経済・文化の交流を行っている。2018年9月には市民にホッケーに親しんでもらおうと、豪女子ホッケー代表を迎えてのホストタウンマッチや「女子ホッケー4ヶ国いばらき国際大会」を開催した。またオリンピックまで1年を切った今年8月、現在世界ランク1位の豪男子ホッケー代表が合宿するのに合わせ、様々なイベントが催された。

8月7日(水)には、茨木市・立命館OICフィールドにて豪男子ホッケー代表による小学生向けの教室を開催。この日には40人が参加を希望し、ホッケー経験者・未経験者でチーム分けをして行われた。猛暑の中、スティックでボールを操り、ドリブルやシュートなど選手からアドバイスを受けて、うまくできるとハイタッチを行うなど、



スティックを使ってのボールさばきの練習

和やかな雰囲気で行われた。スクールに参加した小学生の保護者は「こんなトップレベルの選手から直接ホッケーを教えられる機会はなかなかない。子どもたちには貴重な経験になると思います」と話していた。

## 上方演芸を楽しみながら学べる 大阪府立上方演芸資料館がリニューアル

2019年4月24日、お笑いの聖地・難波にある大阪府立上方演芸資料館(ワッハ上方)がリニューアルした。

新たなコンテンツとして、着物を羽織って写真を撮れるコーナーや、人気の芸人と一緒に写真撮影ができるフォトスポットをつくるなど、若年層も意識した内容に。

資料館の担当者は「上方のお笑いにもっと親しみを持ってもらい、外国人観光客にも大阪の文化を発信できる場所にしたい」と話す。



## いじめを見たら、市長にはがきで通報 吹田市が「いじめ等通報はがき」を配付

吹田市では、子どもたちがいじめ被害を市長に通報できるはがきを2学期から全小・中学生に配付する。はがき配付は市立小中学校54校に在籍する児童や生徒全員(約3万人)が対象で、予定では市人権平和室宛で切手なしで投函でき、後藤圭二市長が直接目を通すという。はがき

は子どもたちが書きやすいように、学年に応じた内容にするという。また、はがき以外にも、市教委にいじめ対応専任相談員、校長OBなどが務めるいじめ対応支援員などが配置される予定。いじめを見かけても校内では伝えにくい場合に、直接、市長に伝わることで迅速な対応が期待される。

## 「西武高槻」から「高槻阪急」へ 10月1日より屋号変更に

JR高槻駅北側の西武高槻店が、10月1日付で「高槻阪急」へ屋号変更すると発表された。9月30日まで西武高槻店として営業、10月1日～4日は休業し、5日から高槻阪急として営業を開始。地階食品売場は、段階的に売り場の改装を行い、11月22日(金)のグランドオープン予定している。

10月5日(土)～29日(火)は「高槻阪急誕生祭」と題し、イベントを実施。6日(日)の「ギネスに挑戦!ジャンボうどんギョーザづくり」は長さ20mのうどんギョーザ作りに挑戦。その他、高槻阪急誕生祭の地元イベントが目白押しだ。

## みんなで防ごう 特殊詐欺 ～大阪府安全なまちづくり条例が改正～ 協力：大阪府警察



大阪府内では、特殊詐欺被害が危機的状況にある。平成30年中は、特殊詐欺の認知件数が1,622件、被害金額が約35億8,000万円となり、大阪府内で1日約1,000万円被害に遭っていることとなる。

そこで、今回、特殊詐欺の発生に歯止めをかけるべく大阪府安全なまちづくり条例に特殊詐欺被害防止対策が盛り込まれ、令和元年6月1日施行されることとなった。

改正内容としては、自治体・府民・事業者等が連携し、広報啓発活動や警察への通報等特殊詐欺の被害防止に取り組むことが努力義務として規定され、オール大阪で特殊詐欺を防ごうというもの。

一人ひとりが特殊詐欺に関心を持ち、「特殊詐欺では?」と気付いた人は、積極的な声掛けや警察に対する通報を行おう。詳しくは大阪府警のホームページで確認を。

大阪府下の特殊詐欺認知件数と被害金額(確定値)

認知件数	R1 (1-7月)	H30 (1-7月)	増減		
			件数	増減率	
特殊詐欺全件	1,021	830	191	23%	
特殊詐欺(詐欺恐喝)	オレオレ	820	757	63	8%
	架空請求	818	748	70	9%
	融資保証金	324	439	-115	-26%
	還付金等	368	255	113	44%
	その他の手口	17	19	-2	-11%
	金融商品等	109	35	74	211%
	異性紹介	2	9	-7	-78%
	ギャンブル情報	0	1	-1	-100%
	その他	0	5	-5	-100%
	特殊詐欺【窃盗】	2	3	-1	-33%
特殊詐欺【窃盗】	0	0	0	-	
特殊詐欺【窃盗】	201	73	128	175%	

\*特殊詐欺(窃盗)は、被害者の顔を見てキャッシュカード等を窃取する窃盗をいう。